

# 高齢者・障害者 見守り通信

奈良県消費生活センター

奈良市三条本町8-1 シルキア奈良 2階  
TEL0742-32-0621 FAX0742-32-2686

自宅の不具合を指摘、  
家を大切に思う高齢者の気持ちにつけ込んで

## 不安をあおる「点検商法」に注意!

無料点検後、次々と家の  
リフォーム工事の契約に

若い女性が「無料点検するので床下を見せてほしい」と突然訪問してきた。無料ならと思いきや家に上げると、女性は床下の深さを調べ、「すぐ床下を見ることができる」と言ったが、その日は時間がないので後日の約束をした。数日後、業者が来て、台所の床下に入った。「湿気がひどく、換気口の木枠が水漏れで腐っている。このままにしておくと大工事をしなければいけなくなる」と言われ、木部補強工事、基礎補強工事、カビ処理、防虫防蟻処理として約15万円の契約をした。工事の日、床下にもぐった作業員から「台所だけでなく、他の場所も木にカビが生えている。床下全面に調湿剤をまいた方がよい」と言われ、新たに約85万円の契約をした。その後、水道管、トイレを次々に工事することになり、総額約175万円になった。点検商法ではないか。どうしたらよいか。

(2017年8月 60歳代 女性)

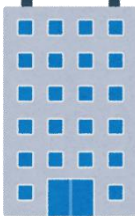


火災保険を使えばタダで家を  
修理できると勧誘された…

業者が来訪し「昨年大雪で家に損傷がないか、この辺を回っている。お宅の雨どいが歪んでいるようだが、火災保険の保険金で無料で修理ができる。詳しく点検をさせてほしい」と言われ、了承した。後日、業者が2人で来訪し、屋根や雨どいの写真を撮った後、「やはり雨どいが歪んでいる。今から保険会社に申請しよう。保険会社への答え方は指南する」と言われ、保険会社に電話した。電話の途中で、業者から「火災保険の申請をしたい」「昨年雪の被害で雨どいが歪んでいる」などと書かれたメモを渡され、その通り保険会社に伝えた。その後、保険会社の調査員が自宅を訪れ雨どいを点検したところ、「雨どいに支障があるようには思えない」と言われた。不安になったので、業者に工事を断りたいと伝えたが、「点検のためそれなりに費用が掛かっている。そう簡単に断られても困る」と言われた。どうしたらよいか。

(2017年5月 70歳代 女性)

### 保険



た。後日、業者が2人で来訪し、屋根や雨どいの写真を撮った後、「やはり雨どいが歪んでいる。今から保険会社に申請しよう。保険会社への答え方は指南する」と言われ、保険会社に電話した。電話の途中で、業者から「火災保険の申請をしたい」「昨年雪の被害で雨どいが歪んでいる」などと書かれたメモを渡され、その通り保険会社に伝えた。その後、保険会社の調査員が自宅を訪れ雨どいを点検したところ、「雨どいに支障があるようには思えない」と言われた。不安になったので、業者に工事を断りたいと伝えたが、「点検のためそれなりに費用が掛かっている。そう簡単に断られても困る」と言われた。どうしたらよいか。

## アドバイス



家族や周囲の方の見守りが  
大切です!

「点検させてほしい」と訪問してくる業者には対応しない。

点検する場合は、業者の点検結果をうのみにせず、別の専門家等に確認を依頼しましょう。

その場で契約せず、複数業者から、見積もりをとり検討しましょう。

契約書の内容をしっかりと確認し、詳細を把握しましょう。

火災保険での修理をもちかけてくる業者との契約は避けましょう。保険金が支払割れるかは、保険の加入先に確認しましょう。また、業者が虚偽申請を指示するケースでは、消費者もだます側になってしまい刑事責任を問われる可能性があります。

クーリング・オフや契約の取り消しができます。

不安に思ったら早めに消費生活センターや住まいのダイヤルに相談しましょう

※住まいのダイヤル 0570-016-100